

令和元年度

烏山北小学校 校内研究

5年分科会 提案授業

教科：社会

11月20日（水）

授業者：田中 大輔

1 研究主題

(1) 研究主題

「世田谷9年教育」研究開発 CM（カリキュラム・マネジメント）スクール

これからの社会を生き抜く児童の育成
～深い学び、充実した働き方の改善を通して～

(2) 目指す児童像

自分と世の中をつなぐ子	自分と人をつなぐ子	考えと考えをつなぐ子
世の中に目を向ける	ペアで学ぶ	自分の考えをもつ
未来の世の中を意識する	グループで学ぶ	考えと考えをつなぐ
世の中で行動する	学級で学ぶ	1つの考えを生み出す

2 協議会で話し合うこと

- (1) 本時の4の活動において、これまでの既習事項や友達の意見をつないで、自分の考えを深める姿があったか。
- (2) 輸入、工業生産、輸出の過程をまとめた関係図を使って、児童が日本の工業生産における貿易の役割を考える活動は、児童一人ひとりが本時のねらいに到達するために有効だったか。

《画用紙》 分科会で話し合いながら書き、ホワイトボードへ！ 青：成果／黄色：質問／ピンク：課題

「工業生産を支える貿易と運輸」(全7時間)

1 単元の見目

- 我が国の貿易や運輸について、交通網の広がり、外国との関わりなどに着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることで、貿易や運輸の様子を捉え、それらの役割を考え、表現することを通して、貿易や運輸は原材料の確保や製品の販売などにおいて、我が国の工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解できるようにする。
- 我が国の貿易や運輸について、主体的に学習問題を解決しようとする態度を養うとともに、貿易や運輸に支えられている工業生産の発展を願い、我が国の将来を担う国民としての自覚を養う。

2 単元の評価規準

社会的事象等についての 知識・技能	社会的事象等についての 思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ○原材料や工業製品の輸出入の特色、原材料や工業製品の輸出入の出荷には、海上輸送、航空輸送、陸上輸送など日本国内や世界の交通網が使われていることなどをもとに、貿易や運輸の役割について理解している。 ○地図や地球儀、統計資料や文章資料を読み取って調べ、情報をまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○日本の貿易と身の回りの工業製品との結びつきや輸送の現状から問いを見だし、工業生産と貿易や運輸の働きを関連付けて、原材料や製品の販売において貿易や運輸が工業生産に果たす役割を考え、文章で記述したり、図に表したことについて根拠を明確にして説明したり話し合ったりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○貿易や運輸の様子に関心をもち、主体的に学習問題を解決しようとしている。

3 小単元について

- ・小学校学習指導要領解説社会編第5学年の目標 [P70~73] 及び内容 (3) ア(ウ)、イ(ウ) [P82~87] を受けて設定。
- ・これまでの単元は産業に従事する人々の工夫や努力を考えることが多かったが、本単元は貿易や運輸の工夫を考えると、対象が人から離れている。
- ・貿易や運輸は児童の生活から比較的離れたところで行われているが、児童と事象がより近付くために身の回りの工業製品の製造や輸送に着目できるような資料の選定や単元計画作成を行った。
- ・10月の社会科見学で製油所とガスの科学館を訪れたことから、原油を資料として扱っている。また、食料生産や工業生産における輸送の様子や関連工場の仕組みなど、既習の内容を本単元の学習に生かせるような構成になっている。

4 カリマネ Point (カリマネ的烏北プラン参照)

縦 カリ	既習	第3学年：わたしたちの町 世田谷区のうちりかわり 町の人びとのしごと 第4学年：わたしたちの東京都 第5学年：わたしたちのくらしと国土 食料生産を支える人々 工業生産を支える人々 (自動車生産)
	同学年	第5学年：国土の自然とともに生きる
	他学年	第6学年：昔から今へと続くまちづくり 世界の中の日本 中学地理：世界のさまざまな地域 私たちの地球と世界の地域構成 人々の生活と環境 世界の諸地域 世界のさまざまな地域の調査
横 カリ	総合	① 第3学年：オリンピック・パラリンピック教育 ② 第4学年：国際教育～外国の文化について調べよう～ 第5学年：環境教育～カラキタ環境サミットを開こう～
	音楽	① 第5学年：曲想を生かして演奏しよう 第5・6学年：日本と世界の音楽に親しもう
	図工	① 第5学年：生命の森から 第5学年：旅する流木
	理科	第5学年：流れる水のはたらき
	国語	第5学年：石油作文

5 授業デザイン図

5年—3 「工業生産を支える貿易と運輸」 【7時間】

つかむ	第1時	身近な工業製品の生産地 (児童が持っているもの)	世界地図
	身の回りにあるほとんどの工業製品は、外国で作られて日本が輸入しているものである。		
資料	↓	学習問題	↓
予想・計画	↓	調・考	↓
問い	↓	資料	↓
まとめ	↓	まとめ	↓
学習問題に対する自分の考え	↓	まとめ	↓
学習問題に対する自分の考え	↓	まとめ	↓
学習問題に対する自分の考え	↓	まとめ	↓
学習問題に対する自分の考え	↓	まとめ	↓
学習問題に対する自分の考え	↓	まとめ	↓

6 一単位時間の指導

第1時 (全7時間)

11月14日(木) 4校時

(1) ねらい

- ・身の回りの工業製品の生産地や原材料を調べることを通して、その多くが輸入されていることを理解する。

(2) 展開

	カリマネ (内容)	【学習形態】 ○学習活動 ・児童の反応	カリマネ (資質・能力)
つかむ	①単元と単元 5年 国土の様子 ③体験 身の回りの工業製品	【一斉】 ○いま着ている洋服がどこで作られているのかを確認する。 ・中国 ・ベトナム ・韓国 ・カンボジア ・タイ ・ミャンマー ・日本 ・いろいろな国で作られている。	
	めあて 身の回りの工業製品は、どこで作られているのだろうか。		
調べ・考える	①単元と単元 5年 国土の様子 5年 食料生産 ③体験 身の回りの工業製品 ⑥楽しさ 発見する楽しさ	【個人】 ○身の回りにある工業製品の生産地を調べる。 ・えんぴつ ・のり ・はさみ ・ノート ・消しゴム ・ランドセル ・服 ・ホワイトボード ・マーカー 【グループ】 ○付箋に工業製品と生産地を書き、世界地図に貼る。	③調べる 5年 食料生産 産地調べ
	⑥楽しさ 考えをつくる楽しさ	【一斉】 ○付箋が貼られた地図を見て、分かることを発表する。 ・アジアが多い。特に中国が多い。 ・服は中国とベトナムが多い。 ・アメリカやヨーロッパは少ない。 ・意外と韓国で作られたものが少ない。 ・日本で作られたものより外国で作られたもののほうが多い。 ・一つの製品でも、いろいろな国で作られている。	①話す・聞く 学級での話し合い
まとめる		【個人】→【一斉】 ○学習のまとめと振り返りを書く。	
	まとめ わたしたちの身のまわりにある工業製品は、その多くが日本以外のさまざまな国で作られている。特にアジア、その中でも中国で作られているものが多い。		

- (1) ねらい
 - ・学習問題の予想をもとに、学習計画を立てる。
- (2) 展開

		カリマネ (内容)	【学習形態】 ○学習活動 ・児童の反応	カリマネ (資質・能力)
つかむ	① 5分		<p>【一斉】</p> <p>○前時の学習を、疑問を中心に振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの工業製品の多くは外国で作られたものだ。 ・外国製の工業製品がないと困る。 ・なぜ外国(アジア・中国)からたくさん輸入しているのか。 ・他の工業製品を、アジア以外の国から輸入しているのか。 ・輸入しているものは、日本では作れないのか。 <p>めあて 学習問題を作り、これからの学習の計画を立てよう。</p>	
調べ・考える	② 20分	<p>②教科と教科 5年 国語 石油作文</p> <p>③体験 5年 社会科見学</p>	<p>【個人】</p> <p>○見学した製油所で学んだことを思い出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸入した原油から石油やガソリン、ナフサなどが作られる。 ・原油は中東から日本まで12000kmを20日間かけて届けられる。 ・タンカーの全長は330mある。 <p>○原油を日本へ運ぶときの危険性について調べ、危険がある中でも無事に日本に届けられていることを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホルムズ海峡を船が通れる幅は片道3kmである。 ・一度に通る船がたくさんある。 ・海峡を通るときに、攻撃を受ける外国の船がある。 <p>○疑問や気になったことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通るのが難しいところがあるのに、どうしてしっかりと届くのか。 ・通るのが難しいところをどうやって通っているのか。 ・危険にまきこまれないためにどんな工夫をしているのか。 ・実際に事故を起こしてしまったらどうするのだろうか。 <p>学習問題 日本の貿易は、どのようにしておこなわれているのだろうか</p>	<p>①話す・聞く 学級での話し合い</p>
	③ 15分	<p>①単元と単元 5年 食料生産 5年 自動車づくり</p>	<p>【個人】</p> <p>○学習問題に対する予想をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸送費が安く済むように、近い国から多く輸入しているのではないか。 ・日本でたくさん作っているものを輸出しているのではないか。 ・たくさんものを運ぶために船で運んでいるのではないか。 ・運ぶものに合わせて船や飛行機を使い分けているのではないか。 ・安全に運ぶために貿易相手の国と連絡を取り合っているのではないか。 <p>○予想をもとに、学習計画を立てる。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①輸出入をしている国と製品 ②日本の輸出入の特ちょう ③輸出入するものを運ぶ方法と工夫 ④輸出入したものの運び方 	<p>②予想 社会、理科 根拠をもとに予想する。</p>
まとめる	④ 5分		<p>【個人】</p> <p>○学習の振り返りを書く。</p>	

- (1) ねらい
 ・日本の主な貿易相手国や品目について理解する。
- (2) 展開

		カリマネ (内容)	【学習形態】 ○学習活動 ・児童の反応	カリマネ (資質・能力)
つかむ	① 5分		<p>【一斉】</p> <p>○前時の学習を振り返る。 ・学習問題を作り、それに対する予想、学習計画を立てた。</p>	
		<p>めあて 日本はどの国と、どのようなものを輸入・輸出をしているのだろうか。</p>		
調べ・考える	② 20分	①単元と単元 5年 自動車づくり にはげむ人々	<p>○学習のめあてに対する予想を出す。 ・ヨーロッパやアメリカから自動車を輸入しているのではないか。 ・近くの国から輸入や輸出を多くしているのではないか。 ・日本で作った機械を輸出しているのではないか。</p>	
	③ 10分	⑥楽しさ つながりを見出す 楽しさ	<p>【ペア】→【一斉】</p> <p>○日本の輸入と輸出の様子を調べる。 ・輸入額が多いのは中国、アメリカ、オーストラリア。 ・輸入しているのは石油が一番多い。 ・鉄鉱石や天然ガスもふくめて、原材料を多く輸入している。 ・輸出額が多いのは中国、アメリカ、韓国。 ・輸送機械（自動車）が多い。 ・機械や電化製品を多く輸出している。 ・テレビは世界各国に輸出している。</p>	③調べる グラフ、地図などの資料を読み取る。
まとめる	④ 10分		<p>【一斉】</p> <p>○黒板に書いた関係図を見て、考えを話し合う。 ・中国やアメリカは輸入も輸出も多くしている。 ・原材料を多く輸入している。 ・日本では採れないものを輸入している。 ・輸入にも輸出にも機械や電化製品が入っているのはどう いうことだろうか。</p>	④考える 調べて分かったことを比較し、関連づけ、総合する。
		<p>まとめ 日本はアメリカや中国との輸出入の取扱額が特に多い。輸出しているものは自動車を中心とした機械類が多く、輸入しているものは原料や機械類を中心にしてさまざまなものがある。</p>		

第4時 (本時)

11月20日(水) 5校時

- (1) ねらい
 - ・日本の貿易の特色や役割を理解する。
- (2) 展開

	カリマネ (内容)	【学習形態】 ○学習活動 ・児童の反応	カリマネ (資質・能力)
つかむ	① 7分	<p>【一斉】 ○前時の学習を振り返る。 ・アメリカや中国とたくさん輸入や輸出をしている。 ・日本は原材料を多く輸入している。 ・日本は自動車や電化製品などの機械類を多く輸出している。</p>	
		<p>めあて 貿易は日本の工業生産にとってどのような役割があるのだろうか。</p> <p>○学習のめあてに対する予想を出す。 ・日本の工業生産にとって欠かせない役割をしているのではないか。 ・日本にとってたりないものを輸入する大事な役割ではないか。</p>	
調べ・考える	② 12分	<p>【個人】・【ペア】 ○原材料や工業製品に着目して、輸入・日本(工場)・輸出の関係を見つける。 例 輸入 日本 輸出 (オーストラリア) (工場) (アメリカ) 鉄鉱石 → 鋼板→自動車 → 自動車</p>	
	③ 7分	<p>【一斉】 ○見つけた関係を発表する。 ・石油→ナフサ→プラスチック→電化製品→輸出 →国内へ ・鉄鉱石→鉄板→部品→自動車→輸出 →国内へ</p>	
	④ 10分	<p>【グループ】→【一斉】 ○見つけた関係を書いた黒板の図から、「日本の工業生産における貿易の役割」を考える。 ・貿易は日本の工業生産に欠かせない役割を果たしている。貿易がないと、日本の工業生産が成り立たないからだ。 ・貿易は日本の工業生産にとって大事な役割をしている。日本ではとれない原材料を輸入して、日本で工業製品に加工して、輸出することができるからだ。</p>	<p>①話す・聞く グループでの話し合い 学級での話し合い ④考える 調べたことをもとに、 比較関連総合する。</p>
	④ 10分	<p>【個人】→【一斉】 ○学習のまとめと振り返りを書く。</p>	
まとめる	④ 10分	<p>まとめ 貿易は日本の工業生産を支える役割をしている。なぜなら、日本にはないものを輸入しているおかげで、原料を加工して製品を作ることができ、外国へ輸出することもできるからだ。また、日本の工業生産が貿易に支えられているから、私たちの生活も便利になっていると思う。</p>	

- (1) ねらい
 ・工業生産における海運の工夫や、その役割を理解する。
- (2) 展開

	カリマネ (内容)	【学習形態】 ○学習活動 ・児童の反応	カリマネ (資質・能力)
つかむ	①単元と単元 5年 自動車づくり にはげむ人々 ③体験 5年 社会科見学	【ペア】 → 【一斉】 ○前時の振り返りをする。 ・日本は、主に機械類や原材料を輸入している。輸入した原材料は、国内で生産・加工して、私たちの使う工業製品になったり、外国に輸出したりしている。だから、貿易は、日本の工業生産を支える大切な役割をしている。 ○既習をもとに、輸送手段について予想する。 ・日本は、海に囲まれているから飛行機や船で運ばれているはずだ。 ・社会科見学で見たので、石油などはタンカーで運ばれている。 ○99.6%が海運によって運ばれていることを知り、その理由を考える。 ・たくさん運ぶことができるから。 ・飛行機よりも燃料費が安いから。 ・飛行機では運べないものを多く輸入したり輸出したりしているから。 ○輸送事故について知り、疑問をもとに本時のめあてをつくる。 ・事故の可能性もあるよう危険な航路を、どうやって安全に運んでいるのだろう。 ・事故にならないように、どんな工夫があるのだろう。	
		めあて 石油を運ぶために、誰がどのような工夫をしているのだろう。	○学習のめあてに対する予想を出す。 ・安全に運ぶために、進む道が決まっているのではないか。 ・交通ルールのようなものがあるのではないか。 ・船の作りにも工夫があるのではないか。
調べ・考える		【個人】 → 【一斉】 ○石油の運ばれ方について資料をもとに調べる。 ・安全に運ぶために船員が24時間仕事をしている。 ・レーダーなどの機械を使って、周りの船の位置を確認している。 ・船員だけでなく、陸にいる人も衛星回線を使って様々な情報を船員に伝えている。 ・その情報をもとに、船員が安全なコースを選んで進んでいく。 ・海賊が出ることもあり、自衛隊の飛行機が監視している。	③ 調べる 写真、文章の資料を読み取る。
	④人 子どもと子ども グループで学ぶ	【グループ】 → 【全体】 ○調べた事実から、どのようなことが言えるか、まとめたノートを見ながら話し合う。 ・石油を安全に確実に運ぶために、船の上の人だけでなく様々な人が協力している。	④ 考える 調べたことをもとに考えを比較し、関連付け、総合する。
まとめる		【個人】 → 【全体】 ○学習のまとめと振り返りを書く。	
	まとめ 日本に必要な石油は、レーダーなどの機械や、衛星回線の情報を活用したりしながら、様々な人が協力することで、安全に運ばれている。このことから私は、日本の工業製品が安定して作られているのは、それを支えている様々な人がいるからだと思った。		

(1) ねらい

- ・国内の交通網の広がりや、輸送の工夫について調べることを通して、工業生産において運輸が重要な役割を果たしていることを理解する。

(2) 展開

	カリマネ (内容)	【学習形態】 ○学習活動 ・児童の反応	カリマネ (資質・能力)
つかむ	<p>①単元と単元 5年 自動車づくりにはげむ人々 5年 高い土地の人々の暮らし</p>	<p>【ペア】→【一斉】</p> <p>○前時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本に必要な石油は、レーザーなどの機械や、衛星回線の情報を活用したりしながら、様々な人が協力することで、安全に運ばれている。 <p>○掲示物を見ながら、前時までの学習で解決しているところと、これから調べる必要があることを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本国内での輸送については、まだ調べ切れていない。 ・国内の運び方について調べれば、全てがつながる。 <p>○本時のめあてをつくる。</p>	
		<p>めあて 外国から届いた輸入品は、どのような工夫をして運ばれているのだろうか。</p> <p>○学習のめあてに対する予想を出す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本国内は、自動車のようにトラックで運ばれていると思う。 ・新鮮な野菜を届けるためのコールドチェーンのように、運ぶものによって、何か工夫があると思う。 	
調べ・考える	<p>①単元と単元 5年 高い土地の人々の暮らし 5年 米作り 5年 水産業 5年 食料生産 5年 自動車づくりにはげむ人々</p>	<p>【一斉】→【個人】→【一斉】</p> <p>○飛行機、トラック、鉄道、コンテナ船の4つの「時間・重量・費用」の比較グラフを予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トラックは、重量は低いと思う。 ・一番費用が低いのは船ではないか。 <p>○資料集のグラフや、資料をもとに、それぞれの手段のよさや、日本の主な交通網、輸送の工夫について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トラックは、戸口から戸口まで運べるが、一度に多くの量は運べない。 ・飛行機は遠くまで運べるが、費用が高い。 ・鉄道は時間通りに重いものを運べるが、経路のある場所にしか運べない。 ・船は安い費用で重いものも運べるが、時間がかかる。 ・国内でも、飛行機、トラック、鉄道、船などの輸送手段はあるが、今は自動車での輸送が多い。 ・昔は、船での輸送のほうが多かった。 ・最近は、「モーダルシフト」によって、環境を守りながら効率的に運ぶ輸送方法が行われている。 	<p>③調べる 写真、地図、文章の資料を読み取る。</p>
	<p>④人 子どもと子ども グループで学ぶ</p>	<p>【グループ】→【全体】</p> <p>○調べた事実から、どのようなことが言えるか、まとめたノートを見ながら話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国から届いた輸入品は、その製品に合わせて飛行機・列車・トラック・船など様々な輸送手段で運ばれている。 ・高速道路などの交通網が発達したことで、より効率的に運ぶことができるようになった。 ・モーダルシフトによって、環境に配慮しながら効率的な運び方も始まった。 	<p>④考える 調べたことをもとに考えを比較し、関連付け、総合する。</p>
まとめる		<p>【個人】→【全体】</p> <p>○学習のまとめと振り返りを書く。</p>	
	<p>まとめ 外国から届いた輸入品は、その製品に合わせて飛行機・列車・トラック・船など様々な輸送段で運ばれている。モーダルシフトによって、環境に配慮しながら効率的な運び方もされている。日本の貿易の陰には、それを支える運輸の働きがあると思った。工業生産を支える貿易や輸入があるから、今の私たちの生活があるのだと思った。</p>		

(1) ねらい

- ・日本の工業生産は、貿易や運輸のはたらきに支えられていることを理解する。

(2) 展開

		カリマネ (内容)	【学習形態】 ○学習活動 ・児童の反応	カリマネ (資質・能力)
つかむ	① 5分		<p>【ペア】→【一斉】</p> <p>○前時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国から届いた輸入品は、その製品に合わせて飛行機・列車・トラック・船など様々な輸送段で運ばれている。モーダルシフトによって、環境に配慮しながら効率的な運び方も工夫されている。 <p>○本時のめあてをつくる。</p>	
	<p>めあて 学習問題に対する自分の考えをまとめよう。</p>			
調べ・考える	② 20分		<p>【一斉】→【個人】→【一斉】</p> <p>○「輸入」→「日本」→「輸出」の流れをもとに、これまで調べてきたことを関係図にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の主な輸入品は、機械類と、石炭や鉄鉱石などの原材料だ。 ・それらは、主に船で運ばれている。運ばれる際は、様々な人が協力し、安全に安定して運ばれている。 ・運ばれた輸入品は、国内の様々な交通網により、より早く確実に届く方法で工場などに運ばれる。 ・また、モーダルシフトなど環境への配慮もされている。 ・そうやって工場で作られた製品は、私たちの元に届いたり、外国へと輸出されたりする。 	
	④ 10分	<p>⑥楽しさ 考えをつくる楽しさ</p>	<p>【グループ】→【一斉】</p> <p>○関係図を使って、学習問題に対するまとめを交流する。</p>	<p>④考える 調べたことをもとに考えを比較し、関連付け、総合する。</p>
まとめる	④ 10分	<p>まとめ 日本の工業製品は外国から輸入した原材料や部品をもとにして作られていることが多く、日本で作った工業製品を多くの国へ輸出している。日本も外国も、足りないものを輸入したり、得意な部分を輸出したりと、お互いに支え合うようにして貿易をおこなっている。また、輸出入したものを確実に安定して運ぶためには運ぶ方法やルートをよく考え、もしものときの備えをするなどの工夫がある。つまり、日本の工業生産は、貿易や運輸のはたらきに支えられている。</p>		
		<p>○貿易や運輸のはたらきは、工業生産にとってどのような役割があるかを考え、感想を書く。</p>		
		<p>感想 工業製品は、私たちの生活になくてはならないものだ。今回の学習で、それらの工業製品を作るためには、貿易や運輸の働きがなくてはならないものだと思った。普段、当たり前に使っているものも様々な国とのつながりや、様々な人に支えられて成り立っているということを忘れてはならないと思った。</p>		